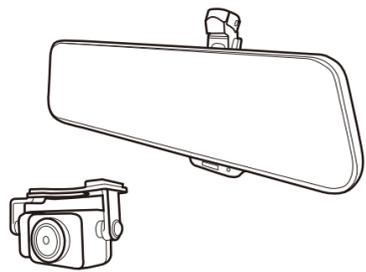


ルームミラー型ドライブレコーダー  
**Driveman® MR-203**  
 (保証書付き)  
**取扱説明書**



このたびはドライマンMR-203をお求めいただきありがとうございます。  
 ドライマンMR-203は道路運送車両の保安基準を満たしております。  
 この取扱説明書に記載の「安全のための注意事項」をお読みください。  
 取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しく使用してください。

保証書は大切に保管してください。

Copyright (C) 2023 ASAHI RESEARCH CORPORATION. All Rights Reserved.

(キリトリ線)

**Driveman® MR-203保証書**

お買い上げの日から1年間、故障が発生した場合には販売店サービス窓口または弊社ドライブレコーダー事業部にて修理をお申し付けください。無料で修理または、弊社判断により製品交換をさせていただきます。保証期間内であっても以下の場合には有料とさせていただきます。

- この保証書の添付が無い場合。
- 保証書に販売店名、お客様の名前、保証開始の日付記載が無い場合。
- (2) の記載内容が書き換えてある場合。
- 使用上の誤り、改造、修理などが見受けられる場合。
- 落下、水没、取付場所の移動などが原因とする故障の場合。
- 天災、地震、風水害、落雷、その他の自然災害、第三者による行為での破損及び破壊。
- ドライブレコーダー以外の用途に使用した場合。
- 部品の消耗や磨耗が原因の故障の場合。
- お客様の要望による出張修理を行う場合の出張料金。
- 業務用使用の場合。
- 接続している他の機器及び不適切な使用に起因して生じた破損及び破壊。

この保証書は日本国内においてのみ有効です。この保証書は発行致しません。製品保証はドライマン本体に限定されます。SDカードは消耗品です。保証対象外となります。記録媒体の映像記録やメモリーなどが使用中、あるいは使用後、何らかの事情でその記録内容が消去、破壊された場合には弊社はその責任を一切負うものではありません。弊社の責任と保証は製品を限度とします。本製品は事故の検証に役立つことも目的の一つとして設計されていますが完全な証拠として効力を保証する物ではありません。本製品の故障又は使用により生ずる直接、間接の損害及び付随的損害については弊社は一切責任を負いません。

お客様	お名前			
	ご住所			
保証期間	お電話番号			
	ご購入日	年	月	日
販売店	店名			
	住所			
シリアルナンバー				

① してはいけない内容

- 電源ケーブルを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
- ディスプレイには、絶対に衝撃を加えないでください。衝撃を加えるとパネルが割れ、火災、感電、けがの原因となります。
- 電源ケーブルを抜く時は、プラグやコネクタを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルに傷が付き発熱、火災、けが、感電の原因となる恐れがあります。
- 本製品が水、薬品、液体によって濡れた場合は使用しないでください。ショートによる火災、感電の恐れがあります。
- 本製品を分解、改造しないでください。火災、感電、動作不良などの原因となります。また、お客様による分解、改造をした結果発生した故障等については、保証期間内であっても有償修理となります。
- 本製品を濡れた手で扱わないでください。特に電源ケーブルを濡れた手で触れると感電や故障の原因となる恐れがありますので、ご注意ください。
- 安全のため運転中に操作をしないでください。運転中の操作は事故につながる恐れがあります。必ず停車後に操作して下さい。
- 電源ケーブルは確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。
- 本製品は、所定の位置に正しく取り付けの上でご使用下さい。
- 誤った取り付けをされると、製品が正しく動作しないだけでなく運転の支障となったり運転中に製品が落下する可能性がありますので大変危険です。
- 電源ケーブルはDC12VまたはDC24Vのアクセサリ端子に接続してください。
- 煙が出たり、異臭がしたら、すぐに安全な場所でエンジンを切ってエンジンキーを抜いた状態で電源ケーブルを抜いてください。そのまま使用すると火災、感電の恐れがあります。

その他、注意事項

- 仕様の保証は、製品と同様のmicro SDカードを使用した場合にかぎります。他のmicro SDカードの動作保証をするものではありません。
- micro SDHC、micro SDXCカードは消耗品です。耐用年数は毎日使用した場合約1年間です。(24時間連続使用の場合)
- LCDのドット欠けや暗点が一部ある場合が有りますが不良では有りませんのでご了承ください。
- micro SDカードを押し出すときカードが飛び出て紛失する場合がございますので、十分注意して下さい。
- レンズが汚れていると綺麗な映像を得られません。お手入れは、柔らかい布等で汚れをお取りください。
- 万が一、何らかの理由により録画されなかった場合の録画内容の保証については弊社は一切のその責任を負いません。
- 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、あらかじめご了承ください。

電波関係

- 強い電波の近くでは映像が乱れる場合があります。
- 放送局(TV、AM、FMラジオ)送信電波塔や、無線局【業務局、アマチュア無線局、高出力27MHz帯不法市民ラジオ等】基地局、移動局等の近くでは、強力な電波により録画映像の乱れや音声に無線の電波が飛び込むことがあります。

1. 梱包内容の確認

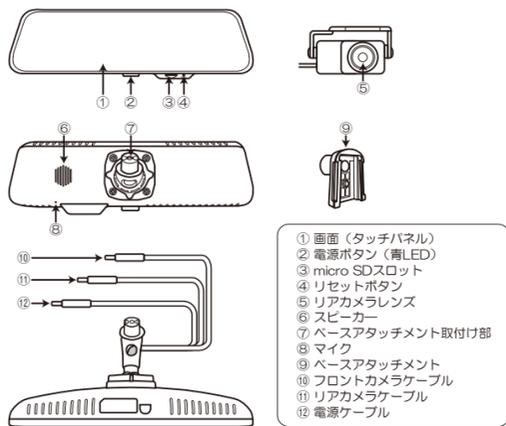
梱包内容			
本体	リアカメラ/フロントカメラ (ケーブル長さ 約58cm)	MR専用3芯車載用電源ケーブル エレクトロタップ 2個 (約2m80cm)	
リアカメラ用 両面テープ 予備1枚	ベースアタッチメント ボルト	Zブラケット	延長部
リアカメラケーブル (約9m)	反射防止シート	micro SDカード (Class10)	取扱説明書 保証書 1枚
オプション			
車外用 防水型 リアカメラ			

※パッケージに上記のものがすべて揃っているかご確認ください。  
 ※本体以外はオプションでお買い求めいただけます。  
 ※同梱されている純正品をご使用下さい。他の製品を使ってのご使用は動作保証いたしません。  
 ※micro SDHC/micro SDXCカードはメーカー等により使用できないものもあります。

※ micro SD カードのご使用について

micro SD カードは、デジタルカメラと異なり過酷な環境(常時書き込み、温度変化)で使用しています。半年に1回はmicro SD カードをフォーマットすることと1年毎に新しいmicro SD カードに交換することをお勧めします。

2. 各部名称



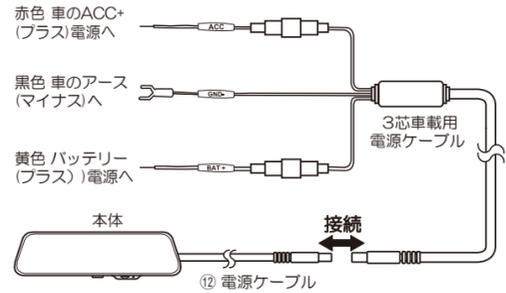
- ① 画面(タッチパネル)
- ② 電源ボタン(青LED)
- ③ micro SDスロット
- ④ リセットボタン
- ⑤ リアカメラレンズ
- ⑥ スピーカー
- ⑦ ベースアタッチメント取付け部
- ⑧ マイク
- ⑨ ベースアタッチメント
- ⑩ フロントカメラケーブル
- ⑪ リアカメラケーブル
- ⑫ 電源ケーブル

3. ケーブル接続

●MR モデル専用 3 芯車載用電源ケーブルの接続

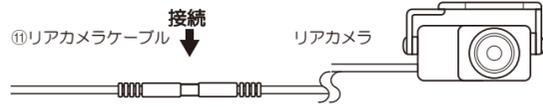
⑫ 電源ケーブルと 3 芯車載用電源ケーブルを接続してください。ヒューズボックスなどの安定した電力の取れるターミナルに接続して下さい。端子を使用できない場合はケーブルをカットしてエレクトロタップを使用してください。

オーディオ等の背面から電源を取らない下さい。



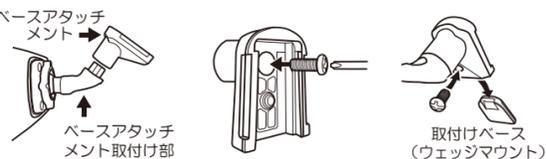
●カメラ接続

⑪リアカメラケーブルとリアカメラを接続させます。フロントカメラも同様に接続させます。



4. 本体、リアカメラ取付

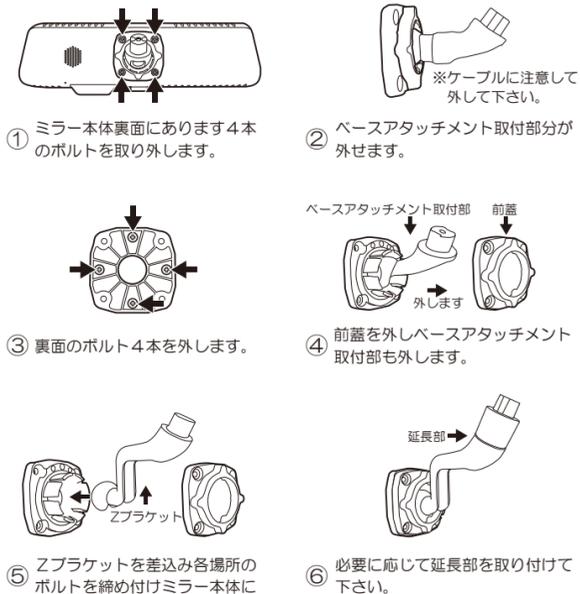
- ⑦ ベースアタッチメント取付部についているボルトを外して下さい。⑦ ベースアタッチメント取付け部に⑨ ベースアタッチメントを差し込みボルトで締め付けます。
- 純正のルームミラーを外し、フロントガラスに接着された取付けベース(ウェッジマウント、金属板)に⑨ベースアタッチメントを差し込み、ボルトで締め付けます。



リアカメラ

リアカメラの両面テープでリアウインドウに貼り付けて下さい。  
 ※両面テープの保護シートを剥がして下さい。  
 ※貼り付ける際はガラス面の汚れ(油など)を拭き取って下さい。  
 ※リアカメラが接続されていない場合、約10秒後に電源がオフになります。

●Zブラケットと延長部品について(必要に応じてご使用ください)



※Zブラケットに付属しています専用ボルトを使用してベースアタッチメントに締め付けて下さい。

5. 画面操作

- micro SD カードを正しい方向に入れて下さい。  
 注1) 撮影中は絶対にmicro SDカードを抜かないでください。micro SDカード内の記録が破損する恐れがあります。  
 注2) 録画中にmicro SDカードを抜くと最終ファイルが記録されません。録画停止確認後micro SDカードを抜いてください。  
 注3) micro SD カードが入っていない場合、警告音とエラー表示が出ます。

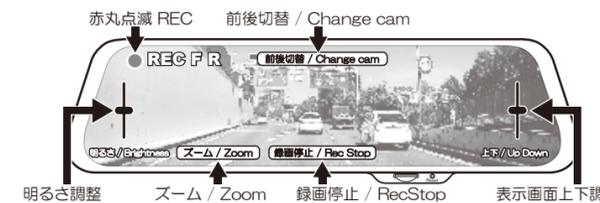


- micro SD カードを入れてエラー表示が出る場合、フォーマットする事で修復出来る場合があります。
- ① 画面(タッチパネル)右下のフォーマットボタンを押すとフォーマット画面が表示され、はい/YESを選択するとmicro SD内のデータはすべて削除されます。
- フォーマット出来ない場合は、micro SDカードが壊れている可能性がありますので、別のmicro SDカードをご使用ください。
- micro SDカード内に別の機種で撮影されたデータがある場合はフォーマットして下さい。

micro SD64GB/128GB をご使用になる場合のご注意

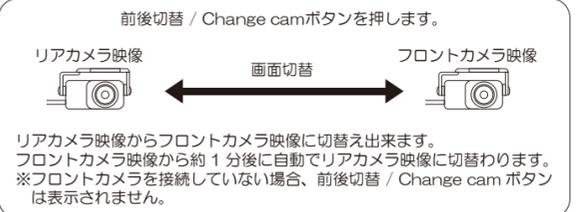
- micro SD 64GB / 128GB をご使用になる場合はカードエラー表示が出る場合があります。必ず本体でフォーマットしてからご使用下さい。

- エンジン始動で録画が開始され①画面(タッチパネル)にリアカメラ(後方)の映像が映し出され左上に赤丸点滅とRECが表示されます。
- 録画中に①画面(タッチパネル)に触れると操作アイコンが表示されます。
- エンジン停止で録画が停止し①画面(タッチパネル)にOFFが表示されます。

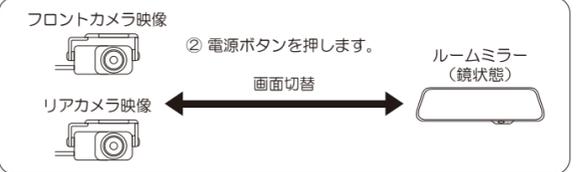


REC F R	REC R
フロントカメラ リアカメラ接続時	リアカメラ接続時
上下 / Up Down	ズーム / Zoom

- ① 画面(タッチパネル)の上下の表示画面を調整できます。調整バーを指で上下に動かすと調整出来ます。
- ズームで画面を拡大することによって通常ミラーに近い表示ができます。



フロントカメラ映像又はリアカメラ映像を消して通常の鏡として使用する場合、②電源ボタン(青LED)を軽く押して下さい。(長押しでオフになります)  
 ①画面(タッチパネル)は消えています録画は継続しています。  
 ①画面(タッチパネル)を押すと画面は復旧します。



- ズーム画面調整
- 上下左右画面調整

※ズーム機能はリアカメラ映像のみ使用できます。

録画停止 / Rec Stop

録画停止 / Rec Stopを押すと録画が停止し待機画面になります。



マイク ON / OFF

待機画面中でマイクボタンを押すと禁止マークが付き音声が録音されません。

## 6. 各種設定

録画を停止して待機画面（アイコン表示）から設定/Menuボタンを押すと以下のメニュー画面が表示されます。戻るボタンを押すと待機画面に戻ります。



### 90日オートフォーマット / 90days Auto Format

設定した日から90日でSDカードをフォーマットします。フォーマット実行までの残り日数は録画中画面右下、AF (黄色文字) の後に日数が表示されます。



自動/AUTO → 実行日(90日後)に電源が入ると自動フォーマットします。  
 通知/NOTIFY → 電源が入ると下図の画面が表示され実行/Formatを選択するとフォーマットされます。後で/Laterを選択すると本体に電源が入る度にフォーマット画面が表示されます。

停止/STOP → オートフォーマットは停止します。

※削除したくない大切なファイルがある場合は、事前にバックアップを取っておくことをお勧めします。



### プライバシーガラス / Privacy Glass

プライバシーガラス使用の車両では、リアカメラの映像が暗くなります。①画面(タッチパネル)と録画の両方が明るく補正されます。プライバシーガラス / Privacy Glassを選択しNO、薄い/Ligh、濃い/DARKの選択ができますので必要に応じてご希望の設定を選択してください。※本機能は純正プライバシーガラスの透過率程度を想定しており、透過率の低いスモークフィルムでは本機能で明るく撮影出来ないでいきな可能性があります。



### Gセンサー / G-Sensor

ショックを検知するとその時の動画は緊急時録画ファイルになります。緊急時録画ファイルになった後、連続してショックを与えても次のファイルが始まるまでショック検知は待機となります。ショックを検知すると画面に緊急時録画/ Emergency Recordingと表示され警告音が鳴ります。Gセンサー / G-Sensorを選択しOFF、LOW、M、HIGHの選択ができますのでご希望の設定を選択してください。



※緊急時録画ファイルはmicro SDカード容量の約30%使用しています。それ以上になると古いファイルから上書きしていきます。※駐車中録画中はGセンサーは動作していません。※緊急時録画ファイルにはEMGのマークが付きます。



鈍感 ← LOW M HIGH → 敏感

＋上下:1200－ Gセンサーの感度を微調整する事が出来ます。上下、左右、前後の+(A)又は-(R)を押すと感度を調整出来ます。※上下、左右、前後の最大値1400 最小値50 ※数値が低い程、センサー感度が敏感になります。

### 時計設定 / Clock SET

日時時間設定を行います。日付部分を選択すると時計設定画面が表示されます。



- (A) 変更したい西暦を選択します。
- (B) 右側に変更したい西暦が表示されますのでご希望の西暦を選択してください。
- (C) 変更したい西暦がない場合は、枠内で一度指で押したまま上下どちらかに動かすと枠内が動きます。
- (D) 月、日、時間、も上記と同様に設定してください。
- (E) すべて設定が出来ましたら、戻る/Backを押します。

### 初期設定 / Default

初期設定 / Defaultを選択すると初期設定画面はい/YES、いいえ/NOの選択画面が表示されますのでご希望の設定を選んでください。

※メニュー画面の青色枠は初期設定値です。※初期設定をすると工場出荷状態に戻りますが日時はそのまま維持します。※初期設定をしてもSDフォーマットはしません。



初期設定設定画面	初期設定値
初期設定 / Default	いいえ / NO
	はい / YES
	90日オートフォーマット / 90days Auto Format 通知 / NOTIFY
	プライバシーガラス / Privacy Glass NO
	Gセンサー / G-Sensor M
	駐車中録画 / Parking Mode 3HR

## フォーマット / Format

フォーマット / Formatを選択するとフォーマット設定画面はい/YES、いいえ/NOの選択画面が表示されますのでご希望の設定を選んでください。



※フォーマットするとmicro SDカードの中のファイルは全て消去されます。

### 駐車中録画 / Parking mode

エンジン停止後、駐車中録画を開始します。駐車中録画を開始すると①画面(タッチパネル)に駐車中録画 / Parking modeと表示され②電源ボタンが青点滅します。約1分後に画面OFF(鏡状態)になります。OFF、1HR、3HR、6HR、12HRの設定ができますのでご希望の設定を選択してください。※駐車中録画時のフレームレートは1コマ/秒(固定)で撮影されています。※ドライブモードから駐車中録画に切替わるまでに少し時間がかかります。



バッテリー保護機能付  
 長時間の駐車中録画もバッテリー保護機能があるため、安心してお使いいただけます。駐車中録画時に一定電圧までバッテリー電圧が低下すると自動で電源供給を停止します。駐車中録画再生時にミラー入力電圧情報が日時表示の横に表示されます。ミラー画面には表示されません。駐車中録画の時間が設定より短いときはバッテリーチェックをお勧めします。



### 終了

全ての設定が終わりましたら、戻る / Backボタンを押して待機画面に戻ってください。

### 7.再生

待機画面から再生 / Playbackボタンを押すとファイルリスト画面が表示されます。再生したい映像ファイルを選択すると画面が切り替わり映像が再生されます。



ARC0002 F → フロントカメラ映像ファイル  
 ARC0002 R → リアカメラ映像ファイル  
 緊急時録画ファイル → EMG ARC0002F  
 → EMG ARC0002R



### ファイル削除

ファイルリスト画面から削除したいファイルのチェックボックス青色■を選択すると赤色■に切り替わります。消去/Eraseボタンを押すと削除/Delete画面が表示され、いいえ/NO、はい/YESの選択画面が出来ます。はい/YESを選ぶとファイルが削除されます。



### パソコン再生

※Windows media player、映画&テレビ、弊社ビューアソフトで再生できます。※具体的なパソコンでの操作については、パソコンメーカー、ソフトメーカーにお問い合わせ下さい。弊社ではパソコンの動作についてのサポートは一切いたしません。※micro SDカードの容量が大きい場合ファイルリスト画面の表示に時間がかかる場合があります。※再生時に信号機などが点滅するものと点滅しないものがありますが異常では有りません。旧式の電球タイプは常時点灯し新式のLEDタイプは点滅しますが、人間の目には残像のため信号機は常時点灯して見えます。※液晶画面について炎天下に駐車する場合は液晶画面が一時的に映らなくなる事があります。

### 8.トラブルシューティング

もし、本体がフリーズしてしまった場合は、④リセットボタンを細い針金や、棒などで押して下さい。本体が再起動します。※再起動した後はメニュー設定を確認してください。

### 9.もし事故に遭われた場合のご注意

- もし事故に遭われた場合は、録画停止 / Rec Stopボタンを押して録画を停止してください。
- ②電源ボタンを長押しすると本体の電源がOFFになります。その後、micro SDカードを抜いて保管してください。

### 10. micro SD カードの容量と録画時間 (連続撮影)

2カメラ フロントカメラ、リアカメラ録画時間				
FULL HD 27.5fps	16GB	32GB	64GB	128GB
	約1時間30分	約3時間	約6時間	約13時間
1カメラ リアカメラ録画時間				
FULL HD 27.5fps	16GB	32GB	64GB	128GB
	約2時間45分	約5時間30分	約11時間	約22時間30分
使用環境 (強い条件下での撮影は録画時間が伸びます)				

Driveman MR-203 仕様		
解像度	FULL HD 1080P (1920 x 1080)	
フレームレート	ドライブモード	27.5fps
	駐車中録画	1fps
撮影角度	フロント	水平 約110度 垂直 約60度 対角 約135度
	リア	
ズーム倍率	最大1.8倍	
レンズ	3.3mm F2.2固定焦点 4層ガラスレンズ構成	
記録モード	常時録画方式(自動上書き機能付)	
	駐車中録画機能付	
画質補正	HDR	
	STARVIS搭載	
ファイル形式	tsファイル	
映像ファイル	1ファイル3分 前後別ファイル	
駐車中の録画時間	OFF、1時間、3時間、6時間、12時間	
電圧監視機能	バッテリー保護回路内蔵	
消費電流	ドライブモード	12V:1.25A 24V:640mA
	駐車中録画	12V:460mA 24V:300mA
電源ボタン LEDランプ	ドライブモード	消灯
	駐車中録画	青点滅
ファイル無録画時間	0.06秒以下	
Gセンサー	OFF、LOW、M、HIGH 3軸衝撃センサー(衝撃検知時動画ファイル保護用)	
プライバシーガラス	NO、薄い/Ligh、濃い/DARK	
オートフォーマット(90日)	自動/AUTO 通知/NOTIFY 停止/STOP	
GPS	内蔵 自動時刻補正	
電圧(DC12V / 24V)	3芯車載用電源ケーブル	
時計電力	コインバッテリー	
使用温度範囲	0℃~60℃	
保存温度範囲	-20℃~80℃	
外部メモリー(Class10以上)	SDHC 8GB~32GB	
	SDXC 64GB~128GB	
マイク	内蔵	
スピーカー	内蔵	
言語	日本語 / 英語	
LCDディスプレイ	9.66インチ 1280 x 320 IPSスクリーン(タッチ式)	
本体サイズ	約260mm x 75mm x 43mm	
フロント、リアカメラサイズ	約47mm x 約24mm x 約30mm	
ベースアタッチメントサイズ	約33 x 43 x 36mm	
重量	約424g(本体のみ)	

# Driveman MR-203 保証書

## サポートセンターのご案内

インターネット (Eメール)  
 support@driveman.jp  
 ホームページ  
 http://www.driveman.jp

お客様サービスセンター  
 TEL 03-5715-5432  
 受付時間 平日 10:00~12:30 13:30~17:00  
 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始はお休み)

お客様サービスセンターにおけるお客様の個人情報のお取扱いについて  
 お客様より教えていただきました氏名、住所などの個人情報は、お客様から弊社製品へのご相談および修理対応などに利用させていただき、これらの目的以外に利用することはありません。